2019 年 11 月 27 日
株式会社トクヤマ

トクヤマと山口大学がCO_2削減に向けた取り組みを開始

株式会社トクヤマ（本部：東京都千代田区 代表取締役社長：横田 浩）と国立大学法人山口大学（所在地：山口県山口市　学長：岡 正朗）は、地球温暖化をはじめとする地球環境問題の解決を喫緊の課題と捉え、トクヤマ・徳山製造所の CO_2 排出量の削減に向けて将来の電源構成（エネルギーミックス）について共同で調査・検討を開始いたしました。

なお、本件は山口大学との包括連携協力の一環として実施するものです。

１．目的

トクヤマは、2030 年度にエネルギー起源の CO_2 排出量を、2013 年度 BAU 比で 15%削減することを目標として掲げ、徳山製造所のエネルギー効率の最適化、CO_2 の回収・有効活用等を計画、実施している。徳山製造所で使用している電力の大半は、石炭火力の自家発電所で賄われており、削減目標の達成には、再生可能エネルギーを含めた発電方法を組み合わせる電源構成の見直しが必要であると考えている。

このたびの取り組みにより、山口大学が保有する環境・エネルギーに関する知見とトクヤマが長年培ってきた化学技術を生かすことにより、社会課題の解決と持続可能な社会の発展に貢献していくことを目指す。

２．概要

（１）環境行政，エネルギー情勢関係の調査
（２）CO_2 削減の目標年度である 2030 年度におけるエネルギー環境について山口大学にて複数のシナリオを作成
（３）シナリオに適合するエネルギーミックスを検討
（４）エネルギー分野に詳しい第三者が策定したシナリオを用いて、より客観的な想定に基づいたエネルギーミックスを策定

３．期間

２０１９年１１月１日　～　２０２０年３月３１日

４．包括連携協力

２００４年１０月に山口大学とトクヤマとが、共同研究、人材交流、育成等の連携協力を行うことを目的に基本合意書を締結、２０１８年４月より第５期。

株式会社トクヤマ 広報･IR グループ TEL. 03-5207-2552 〒101-8618 東京都千代田区外神田 1-7-5 フロントプレイス秋葉原

＜本件に関するお問合せ先＞
株式会社トクヤマ　広報・ＩＲグループ
TEL：03-5207-2552